

熊本を訪れる外国人は今日、年間三万人を超えています。それとともに、私たちの出会い、交流の機会も増えてきました。言葉や文化の違いを理解しあい、よりよいコミュニケーションを図ることがごく身近なことになってきたのです。

このような熊本県は、語学指導等を行う外国青年招致事業（JETプログラム）を積極的に推進しています。県民一人一人の国際感覚を養成し、語学力を高め、地域レベルでの国際化を進めることに力を入れているのです。今回は、このJETプログラム活動をレポートします。



町長の家でお盆にお供えするおだんご作り



キャサリン・ウェイスさん  
(アメリカ出身、25歳  
天草町教育委員会配置)

大江中学校と天草中学校で、英語担当の先生と共同授業（チーム・ティーチング）を実践しています。英

チーム・ティーチングの風景(天草町立大江中学校にて)

語の歌を教えたり、具体的シチュエーションを決めて一対一のコミュニケーションゲームをしたり。それに毎週金曜日には町の五つの小学校を回り、書道やスポーツを通して小学生とも交流しています。

また、中学校などで開かれている一般の人向けの書道教室、テニス、バドミントンのサークルなどに通ったり、地区のお祭りに参加して多くの人たちと友達になりました。昨年の誕生日には、学校の先生たちをはじめ、サークルの友達などが、五回もパーティーをしてくれました。

子供たちも周りの人たちも、初めの頃は外国人への先入観があり、なかなかコミュニケーションできなかったのですが、今ではその意識が薄れ、快適なコミュニケーションが持てるようになってきました。一月十七日からは地域の人のための英会話教室も始め、より多くの人と交流する機会もいっそう広がっています。

## INTERVIEW

JETプログラムの外国青年と地域の人たちとの交流は、どんな様子なのでしょう。熊本に来て2年目のAETキャサリン・ウェイスさんとCIRのネッド・トーマスさんにお話を伺いました。



ネッド・トーマスさん  
(アメリカ出身 26歳  
西原村教育委員会勤務)

一人でも多くの人に会い、直接触れ合いを持つ草の根交流をやっています。村の小・中学校、老人会の集まり、婦人会の料理教室など様々な場所に出かけ、オフィスにいないことがほとんどです。

地域の行事に参加した当初は、私に求められている役割をうまくつかめないこともありました。しかし今は、少しでも国際色のある行事にすることを目標として、できるだけ私以外の外国人の人も誘って参加することになっています。

また日常生活では、すっかり村の一員になっています。先日は日本の友人たちと一緒に阿蘇の温泉へ行き、初めて「裸のつきあい」をしました。

県の中学生の英語暗唱大会に出場した生徒たちが三位に入賞したので、私の自宅でお祝いのアメリカカホームパーティーをしたこともあります。これからはいろいろな所で、私にできる身近な交流を続けていくつもりです。

JETプログラムは、外国語教育の充実を図り、地域レベルでの国際化、国際交流の推進を図ることを目的として、昭和六十二年に地方公共団体、外務省、文部省、自治省の共同事業としてスタートしました。

熊本県では初年度に三十二名の外国青年を受け入れて以来、回を追うごとに県・市町村など受入れ側の体制も充実し、本年度は七ヶ国八十二人の外国青年が県内各地に赴任しています。

彼らの職種は外国語指導助手（AET）英語指導助手、AFT（仏語指導助手、AGT）独語指導助手と国際交流員（CIR）の二つに分かれています。AFTとAGTは現在一名ずつ

で、二人とも県立熊本女子大学に勤めています。七十七人のAETは県立女子大、県立高校、市町村立の各中学校及び私立高校に分かれ、英語授業補助を中心に活動しています。CIRは現在三人。国際化・国際交流事業の援助・参加が中心業務です。また、これらの他に地域行事に積極的に参加したり、地域住民のための語学教室を開いたり、その地域の生活に深く関わり身近な所からの国際化に貢献しています。

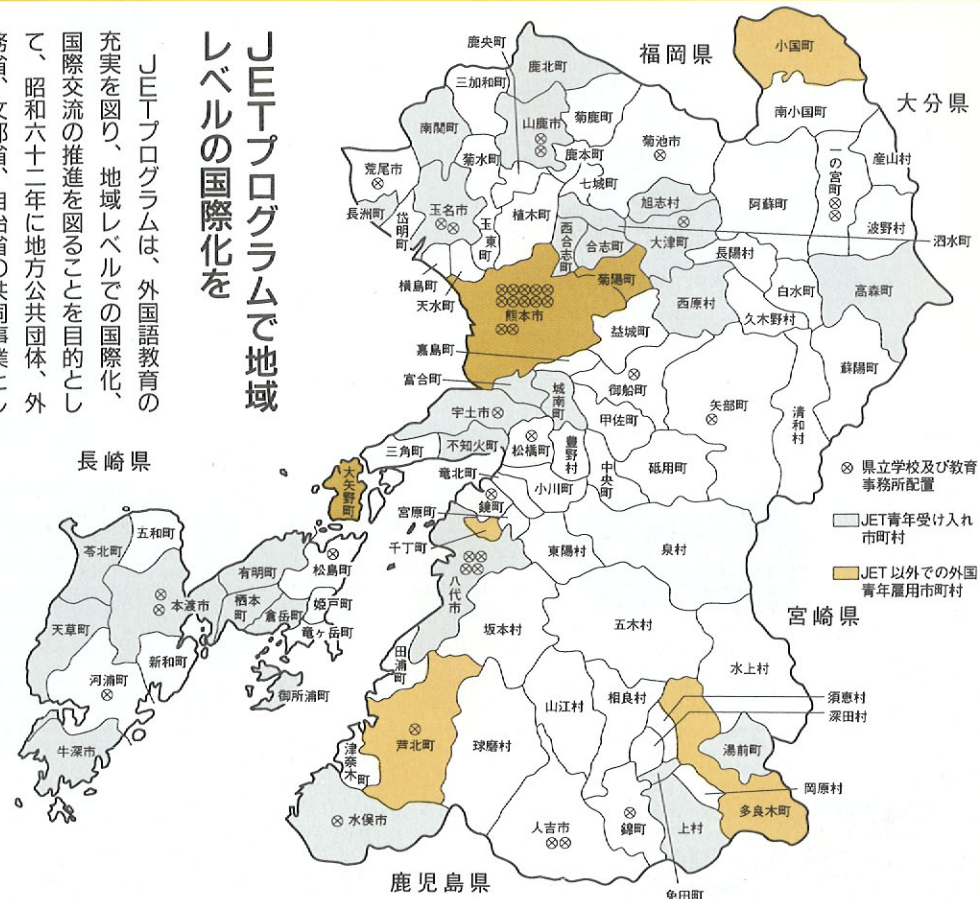


電話情報サービスの声の主  
県国際課配置のポール・M・バーガーさん

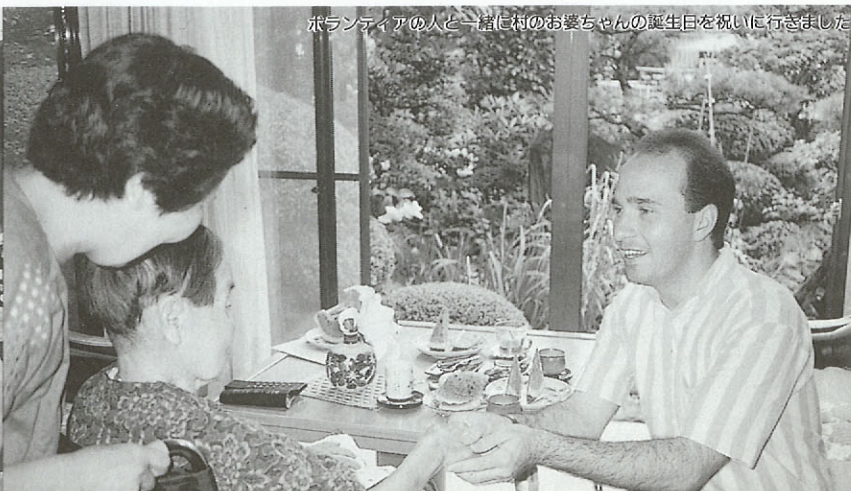
## MINI NEWS LINK(096)383-9000

県では在県外国人のために、電話による情報提供を行っています。月曜から木曜までは「熊本ダイアリー」として在県外国人のトピックスなどの日常生活版。金曜から日曜までは映画やテレビ、コンサート、県内各地のお祭りなど催し物の情報が提供されています。英語の勉強をかねて、電話をしてみてください。

## JETプログラムで地域レベルの国際化を



西原村夏祭りに参加し、西原夢運太鼓をたたくトーマスさん



ボランティアの人と一緒に村のお婆ちゃんの誕生日を祝いにきました